

道管の破裂事故が多発しているが、幌延町も昭和に設置して、相当年数たっているが、いつから下水道の整備を始めるのか。

宮下下水道係長 令和2年度から長寿命化として5年計画をたてて施設の更新を行っている。5年から11年度までの計画をたてて、今年度は再来年行う脱水機の更新の設計業務を行う予定としている。

第1回 まちづくり常任委員会

2月10日

・調査事項（抜粋）

(1) 住民生活課所管

① 地域運営組織に係る関連条例等整備について

問 予算措置の中で柔軟性ある運営費とは。構成員10人以上とは。

答 自由度が高く柔軟性のある、返還の必要のない経費。約30年の歴史がある島根県雲南市や問寒別のNPO法人の規定などを参考に10人程度とした。

問 地域運営組織は、原則、1地区1組織の考え方。

答 地区の定義があり、問寒別地区は、4行政区。小学校区単位を想定。幌延本町を基幹集落とする周辺集落が集まった小学校区単位。

幌延地区に関しては、1地区1組織が原則。

問 先日、議会と問寒別地区住民の懇談会を開催した折、NPO法人の立ち上げが早かったとの発言があったが、条例は必要と思うが、26日に予算説明があり、3月議会予算案が出てくる。そこまでスピード感なければ駄目なのか。

答 法人の運営を持続可能なものにするには、町としての支援措置が必要。

(2) 総務企画課所管

① 問寒別地区における住居対策について

問 トレーラーハウスや簡易的な施設設置を検討されているが、旧消防の宿舎を改装する考えは。

答 消防の建屋自体は、橋梁のPCBの保管庫として使用しており、利用できない。

問 予定地は、一部、私道であり、冬の除雪対策は。トレーラーハウスをレンタルする考えは。

答 整備後の町道格上げは、今後検討。

レンタル費用が倍になるため、購入で予算計上する。問 単身者用のみか。ハウス内の備品関係は。シェアハウスの採用は。

答 町政懇談会でも家族用の移住促進住宅は狭いという話がある。更に要望があれば検討する。

備品は、冷蔵庫、タンス等の設置は確認したい。気密性が高いので、暖房はエアコンのみ。



トレーラーハウス

シェアハウスは、担当課ではないが、話は聞く。幌延地区全体での取組は検討したい。

② 幌延町交流拠点基本構想について

令和7年度 基本計画、基本設計の策定業者委託、選定方法はプロポーザル方式、施設解体を含めた概算事業費11月頃算定予定。

(3) 総務企画課所管

① 東ヶ丘スキー場リフトについて

問 シーズン券と代替地の交通費の助成は。

答 シーズン券は全額返金。回数券は残り分を返金。交通費は助成しない。

問 スキー検定は。

答 幌延町ではできないが豊富町で受けられる。

問 最終判断は。

答 修繕可能であれば、金額の幅によるが直したい。

最終判断は、議員皆さんの判断によって決めたい。

第2回

まちづくり常任委員会

1月24日

・調査事項（抜粋）

(1) 産業建設課所管

① 町道3条仲通線道路整備事業について

問 調査の結果、工事に影響がある場合の補償と財源は。答 今回は、現状の建物等の調査をする予算。工事が起因の場合、申し出があれば対応する。

基本的には、町の一般財源で対応する。

② 上幌延開進地区及び問寒別地区農業用水道の簡易水道移行計画について

問 農家の料金区分は住宅用と牛舎用に区分されるのか

答 農家住宅の場合、簡易水道の一般住宅用で別途算定

問 現状41軒対象で公費負担は60%だが、農家戸数が減少した場合は。

答 5年毎に見直す。

(3) 保健福祉課所管

(4) 教育委員会所管

① 幌延町奨学資金貸付条例の改正について